

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年12月11日(2008.12.11)

【公開番号】特開2008-140413(P2008-140413A)

【公開日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2008-2274(P2008-2274)

【国際特許分類】

G 06 F 3/06 (2006.01)

G 06 F 13/10 (2006.01)

G 06 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/06 3 0 1 Z

G 06 F 13/10 3 4 0 A

G 06 F 12/00 5 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

種類の異なるインターフェース装置が装填される複数のスロットと、
複数のディスク装置と、

前記複数のディスク装置が有する記憶領域を管理する管理部と
を有し、

前記管理部は、

前記複数のディスク装置が有する記憶領域を、前記ディスク装置の性質の違いに基づいて、特性が一致するディスク装置群ごとに管理し、又は前記ディスク装置を使用するユーザのグループごとに管理し、

前記種類の異なるインターフェース装置は、

前記管理部により管理されている前記ディスク装置群、又は前記ユーザのグループの情報に基づいて、前記記憶領域を使用する
ことを特徴とする記憶装置システム。

【請求項2】

前記種類の異なるインターフェース装置には、

ファイルI/Oインターフェースに対応するチャネルアダプタボードと、

ロックI/Oインターフェースに対応するチャネルアダプタボードとが含まれることを特徴とする請求項1記載の記憶装置システム。

【請求項3】

前記種類の異なるインターフェース制御装置は、

すべて同一の形状をしている

ことを特徴とする請求項2記載の記憶装置システム。

【請求項4】

前記複数のディスク装置が有する記憶領域は、

該ディスク装置毎の特性に基づいて、複数のグループに分割されている

ことを特徴とする請求項 3 記載の記憶装置システム。

【請求項 5】

前記管理部は、

前記インターフェース制御装置に対応付けられている記憶領域を他の前記インターフェース制御装置にも対応付けたことを示す情報を保持し、

前記他のインターフェース制御装置は、

前記情報に基づいて前記記憶領域にアクセスする

ことを特徴とする請求項 1 記載の記憶装置システム。

【請求項 6】

前記複数のディスク装置が有する記憶領域には、

特定の属性が割り振られ、前記インターフェース制御装置を介して受信されるアクセス要求を前記属性に応じて処理する

ことを特徴とする請求項 1 記載の記憶装置システム。

【請求項 7】

前記特定の属性とは、

前記記憶領域に対応する前記インターフェース制御装置が、該記憶領域にデータを書き込めるか否かを示す属性である

ことを特徴とする請求項 6 記載の記憶装置システム。

【請求項 8】

前記特定の属性とは、

前記記憶領域に対応する前記インターフェース制御装置が複数存在するか否かを示す属性である

ことを特徴とする請求項 7 記載の記憶装置システム。

【請求項 9】

前記インターフェース制御装置が受信したファイルアクセス要求に対して、前記インターフェース制御装置とは異なる他のインターフェース制御装置を介して前記ファイルアクセス要求に対応するデータを送信する

ことを特徴とする請求項 1 記載の記憶装置システム。

【請求項 10】

共有メモリを有し、

前記共有メモリには、

前記複数のインターフェース制御装置と前記記憶領域の対応関係を示す情報が格納される

ことを特徴とする請求項 1 から 6 記載のうち、いずれか一つの記憶装置システム。